

(海洋研修6) 海釣り

1 ねらい

- (1) 自然の家近隣の堤防で釣りを楽しみ、自然への理解を深める。
- (2) 魚について調べ、海の環境や海の生き物への興味・関心をもたせる。

2 対象 小学校3年生～ ※該当学年以下の場合は要相談

3 実施可能時期 4月～10月

4 準備物

(1) 団地で準備するもの

- ・釣り針【セイゴ針10号が適当】
- ・なす型おもり【5号が適当】
- ・スナップ付サルカン（スナップ付タル型）【3号が適当】
- ・えさ
- ・ハサミ
- ・バケツ
- ・釣り用タオル
- ・ゴミ袋
- ・救急用品

根掛かり等でなくす
ことが多いので、
多めに用意をする。

(2) 自然の家で準備するもの

- ・釣り竿（リール竿50本貸し出し可）



5 経費 無料

6 流れ

- (1) 釣り竿の持ち運びについて確かめ、受け取る。（玄関ホール）
- (2) 引率者の指示により艇庫へ移動する。
- (3) 仕掛けを取り付け、釣り場（艇庫前及び周辺の堤防）を確かめる。必要に応じて竿やリール扱い方の説明を聞いたり、ライフジャケットを着用したりする。
- (4) 引率者の指示により釣りをする。
- (5) 釣った魚を適切に処理し、仕掛けを外す。
- (6) 所に戻り釣り竿を返却する。

7 実施上の留意点

- (1) 足もと、竿先、釣り針等に気をつけて安全に実施する。
- (2) 釣りのマナーを守り、周辺の美化に努める。
- (3) 事前に釣り竿の取り扱い方（釣り針、おもり、えさのつけ方など）やリール操作等を十分に理解させる。
- (4) 周囲の人に釣り針が引っかからないように、周囲との間隔を十分にとる。
- (5) 釣れた魚の保存はできないので、学校・団体で対応する。
- (6) 夏季に実施する場合に、熱中症対策を十分に行う。（帽子の着用、水分補給）

